

突撃レポート「笑楽日塾」

定例会活動にお邪魔してきました！

今回は、1月16日（木）に開催された定例会にお邪魔し、「笑楽日塾（わらびじゅく）」のみなさんに取材させていただきました。

「毎日を笑いながら楽しく日々を過ごすシニアの塾」との意味から命名された「笑楽日塾」は、2018年1月17日に市内の男性15名のシニア団として発足しました。

定例会は、食事や飲み物を囲みながら、メンバー（塾生）の話を聞く、そして自分の経験を発表する、という学びの場となっており、各塾生のこれまでの経験や知識とともに、その時々の話題や出来事について、塾生の見解を聞き合いながら、各々の異なる見解を楽しんでいるそうです。

団体活動はコロナ禍でも足を止めることなく続き、2020年8月には塾生が講師となり、初めての「オンライン公開講座」を実施しました。なんと、この講座は蕨ケーブルテレビでも放送されています。また、各自の経験と知識を書いた団体冊子の発行も継続して毎年行っているそうです。

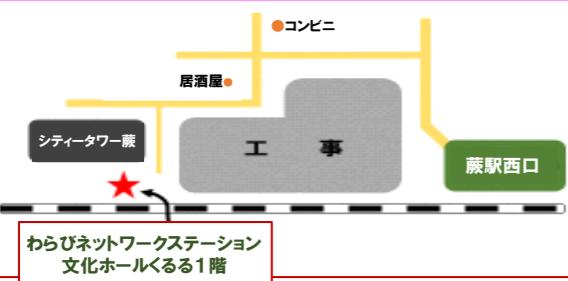
塾生一人一人が様々な知識と経験、そしてユーモアを持ち、楽しみながら地域活動を継続している「笑楽日塾」はまさにアクティブシニア団体です。活動から7年！今後も周囲に刺激と影響を与える活動を期待しています。



〈活動詳細〉

活動場所 旭町公民館
活動日 月4回毎週木曜日
時間 19:00～21:00
連絡先 048-431-7331 (荒井)

わらびネットワークステーションへのアクセス



編集後記

色とりどりの花が咲き、春の花便りも伝わる季節になりました。暖かな日差しで、新しいことを始めたくなる時期ですね。皆様も短い春をお楽しみ下さいませ。

編集一同

市民活動を応援する わらびネットワークステーション情報紙

2025年4月15日

春号

第53号

発行・編集
わらびネットワークステーション
〒335-0004
蕨市中央1-23-8 くるる1F
TEL 048-445-7256
FAX 048-445-7311
E-mail: simisint@city.warabi.saitama.jp

わらびくん

☆今号から題字が新しくなりました。

わらびネットワークステーションは「NPO法人わらび市民ネット」と「市」が協働で運営しています。

市民活動で健幸づくり！笑顔の1年に！

NPO法人わらび市民ネット
代表理事 植田 富美子

令和7年の年明けは、春のような陽気の穏やかな三が日でした。恒例の箱根駅伝に一喜一憂し声援を送りながら、元気と夢と力を若い活気ある選手から頂いたのは、私だけでしょうか！今年も健幸にいきいきと進もうと思うのです。

昨年は元旦に能登地方の大地震が発生し1年間経っても復興はなかなか進まない状況をテレビや新聞ニュースを見聞きし、歯がゆい思いを感じている方は多いのではないでしょうか。その中でも、地元の方や市民活動やボランティア活動をしておられる方たちの様子から伝わる、人と人とのつながりやコミュニティのまちづくりの大切さを改めて感じる機会になりました。

わらびネットワークステーションの登録団体・つながるバンクの登録者の皆さん、ご利用、お越しくださいました皆さん、1年間大変お世話になりました。ご協力ご支援のおかげで各種事業も計画通りに無事に終える事が出来ました。心から感謝申し上げます。

蕨市からの委託事業も、市民活動ネットワークフォーラム、市民活動セミナーとしては、市民活動スタートアップ講座 in 蕨(たまサポ共催)での「Canvaでかなえるステキなチラシづくり(パソコン編)」や2月のスマートフォン編でのセミナーも大好評でした。今年度も、引き続き、皆さまの市民活動へのご要望にお応えできる活動を進めて参ります。是非、一度わらびネットワークステーションにお越し下さい。市民活動をやってみたい方は3名以上のグループから登録が可能です。資格や技能をお持ちの方はつながるバンクへの登録を、スタッフ一同心よりお待ち申し上げております。今年は昭和100年。人生100歳時代と言われていますが、市民活動で健幸づくり！笑顔の1年に！



令和6年度 市民活動セミナー

2月22日（土）、わらびネットワークステーションで、市民活動を行う皆さまを対象に「キャンバを使ってスマホでチラシを作つてみよう講座」を開催しました。実施は、午前（10:30～12:00）と午後（13:00～15:00）の2回、わらび市民ネットのスタッフが講師となり、スマホで簡単にかつ気軽にチラシを作るポイントを、どちらの部も定員の4名ずつ、合計8名の参加者が学びました。

少人数講座はコロナ禍以来の試みでしたが、細かくサポートをしながら講座を進めることができ、ご参加の皆様の笑い声が広がる、とてもアットホームな講座となりました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



LET'S DO ! 市民活動 Q&A コーナー

Q サークル内で勉強会を開いてみたい…。
講師を探すにはどうすればいいの？



A 勉強したい内容にもよりますが、わらびネットワークステーションでは「つながるバンク」登録講師のご紹介ができます！それ以外に、埼玉県や蕨市で行っている「出前講座」という制度もあり「出前講座」では市や県の担当者を通して、講座を開いてもらうことができます！お気軽にわらびネットワークステーションまでお問い合わせください。

～他市サポートセンターとの交流～

1月25日（土）、川口市で開催された「市民活動交流会 in 川口 2025」に参加しました。この交流会では地域づくりの実践例が紹介され、市民の皆さんのが幸せに暮らせる地域社会を築くため、智恵と力をともに出し合い活動することが大切なことを学びました。講演後は、グループごとに意見交換を行い、和やかな雰囲気の中、多くの団体と意見交換をすることができました。



↑市民活動交流会 in 川口 2025

今回の交流会をふまえ、わらびネットワークステーションでは、市民が主体となって地域課題を解決したり、社会貢献したりする活動をさらに進めるとともに、地域コミュニティと協力しながら新しいまちづくりの力としてより良い市民活動のサポートを行って行きたいと思います。

～令和7年度 SDGs提案制度の審査結果～

「蕨市 SDGs 提案制度」とは、市民活動を行う団体から、その専門性や柔軟性を生かした事業を提案していただき、市との協働で地域課題の解決を図ろうとするものです。

令和7年度は次の5事業を実施することとなりました。

提案団体名	事業名	内 容
暮らしの保健室 あひるの家	誰もが立ち寄ることが出来る 街の保健室 ～看護師による心と体の健康相談～	誰もが気軽に相談できる場所を提供し、地域住民と医療、介護、福祉、行政などを結ぶ、リンクワーカーとして機能させることで、市民の心と体の健康促進を図る。
蕨市食生活改善 推進員会	独居高齢者の食生活改善のため の事業	独居高齢者（特に男性）の食生活改善を目指し、持続可能な食生活の知識を得るための講義や実習を行う。
蕨・ツナズクラブ	飲食エンタメ・命の祭典	飲食・物販とステージパフォーマンスによる、食とエンタメの融合イベントの実施。
蕨モリンガの会	モリンガを育ててみよう ～ストップ温暖化のために～	モリンガ研究者による講演会の実施や種苗の配布を行い、家庭でもできる温暖化対策としてモリンガの栽培を周知。
SDGsを広める会	家族で学ぶ SDGs みんなで学ぶ SDGs ～今日から止めるぞ！温暖化！～	温暖化について、小学生から大人まで参加できる講座を実施し、自分でもできる対策を多世代で語らう。

おしらせ

- ・今回、つながるバンク登録の方へは「つながるバンク情報変更・抹消届」を同封しています。変更がある場合にはご記入いただき 5 月末までに提出をお願いいたします。詳しくは同封のお手紙をご覧ください。
- ・市民活動登録団体の代表者、活動内容・日時・場所等に変更があった場合は届け出をお願いいたします。

3月1日現在の「市民活動登録団体」は 201 団体「つながるバンク」登録者数は 70 名です。